

# 花屋敷 笑顔だより

第14号

発行/社会福祉法人聖隷福祉事業団 花屋敷せいの里 2006年5月発行  
〒665-0808 兵庫県宝塚市切畑字長尾山5-321 TEL.072-740-3388 / FAX.072-740-3980



## 玄関ロビーにポスト登場!!!

花屋敷栄光園玄関口を入ったところに大きなPOSTが出現しました。



今まで設置していた事務所カウンターの簡易POSTも健在です。

これからはお好みのPOSTで投函してみたいかがでしょうか。

2F介護員室カウンターにもかわいいミニPOSTを設置していますので、是非、ご利用くださいませ。

### 高齢化社会を迎えて

聖隷福祉事業団が淡路に設立してから6年が経ちました。毎年淡路の漁港が最も活気づく「いかなご漁」がそろそろ終盤です。淡路、神戸の「いかなごの釘煮」は皆様もご存知、たいへん美味しいご飯の友です。事業団は全国で医療・福祉事業を展開しています。特に宝塚は逆瀬川、花屋敷と東西に2ヶ所の福祉の拠点を持ち、モアル地区にしていきたいと考えています。

ところがたいへんです。昨年度から医療、福祉、介護ともさまざまな改革がなされ、まさに逆風が吹いています。

「どなたかご家族の方とお話したいのですが」「私一人です」「これは入院されたほうが良いですよ」「家でおいちゃん介護をしないといけないので入院できません。毎日のように私どもと高齢の患者さんとの間で交わされる会話は、また最近介護施設では「お支払いが統かないので退所させていただきます」が加わりました。淡路はすでに高齢化社会です。独居のご老人、老老介護は普通です。現在進められている改革ではとても皆様のニーズにお応え出来ないと思っております。

しかしそのようなことも言っておれません。皆様と一緒に知恵を絞る、少しでも老後に希望を持っていただけの方策を考え努力していきたいと思っております。



聖隷淡路病院 病院長 長川 裕

聖隷福祉事業団が淡路に設立してから6年が経ちました。毎年淡路の漁港が最も活気づく「いかなご漁」が

## 入居者・利用者の方々の作品



おならして隣りに響く近い仲  
ケアハウスハナコ

亡き夫の表札ひそと小串紗に  
包み納めて 独り住み居り  
寿女

淋しさにあらがえずして 佇つ  
破璃に さくらの風 菲月に 光りゆく  
菱田美彌子

神もうてくる年かけてみくじあげ  
藤井 栄

思わざる 齢重ねて ケアハウス  
七周年の 春を安らぐ  
松田 富枝

引出しの二三候補の花衣  
岩崎 照子

山の上 笑顔にぎわう ミス桜  
船井 賢

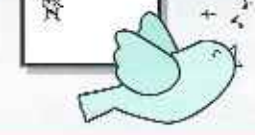
花の冷。今宵は温き白粥に  
勝女

春雨や相合傘も旅なれば  
位田 秀子

見渡せばばあさまをばさま  
花ざかりこの世を春と 咲きほこり  
酒井 敏子

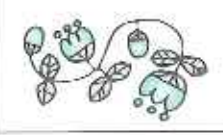
ケセラセラ老後ブランを横に置き  
西畑 志津子

母を語る 泣いて笑う そこが好き  
澤田 幸枝



～訂正とお詫び～  
13号にて下記の誤りがありました。  
P5 車椅子社交ダンス普及会  
↓  
車椅子社交レクダンス普及会  
P6 濱本 裕子 → 濱本 祐子  
訂正をもってお詫び申し上げます。

### 編集後記



編集者の体調不良がひびいて発行時期が遅れました。誠に申し訳ありません。環境や気候が変化するこの季節、皆様も体調にはお気をつけ下さい。前号からの作品紹介が好評で応募多数により今号も4コマまんがは休載となりました。職員も楽しみにしていたコーナーなので、また連載できるようにしていきたいと思っております。

次号は平成18年9月上旬発行予定です。



## ユニットケアの取り組み

「食べる」ということは人生の楽しみの一つです。

老化により噛む・飲み込むという食事に必要な機能の低下防止を目的として食前の口腔体操を実施しています。

体操は口唇・あご・舌を動かす簡単な運動と、

発声練習を行っています。「いろはにほへとちりぬるを・・・」と昔なつかしの語句を用いて発声することで、入居者の皆様も楽しみながら参加されています。



## 第6回 ボランティア感謝会開催

平成18年3月8日(水)日頃の感謝をこめてボランティア感謝会を開催しました。

恒例となった会食のあと、今回はあの名作「冬のソナタ」をパロディ風に職員による劇で再現しました。大爆笑の中、無事(?)終えることができました。



## ケアハウス外出行事

3月27日(月)

宝塚歌劇 宙組「NEVER SAY GOODBYE ある愛の軌跡」を総勢10名で観劇してきました。ミュージカル1本ものだったので、宝塚ならではのレビューが観られなかったけれど夢の世界に浸ることが出来ました。

宝塚歌劇は、創立95年の歴史があります。戦争や震災いろいろな事を乗り越え今日もなおファンの心をひきつけてやみません。今回参加された皆さんも宝塚歌劇と同じ

時代に生まれ青春を謳歌してきた世代の方々です。

初めての方も若かりし日々「花の道」に通い詰っていた方も観劇中の皆さんの横顔は、あの青春時代の乙女の顔に戻っていましたよ。

チケットを購入時、車椅子乗り入れの申し出をしておけば、劇場職員の方が門の所から車椅子を押して誘導していただきました。また、2F「くすのき」のレストランも車椅子乗り入れ可能でした(予約が必要)。とても、親切で気持ちよく観劇出来ましたよ。

こぼれ話



## 花屋敷栄光園 (特養)

2~3月にかけて、各ユニットで「鍋の会」を行いました。鍋の中味は、希望したメニューが入り、オリジナルの寄せ鍋となりました。皆さん、何杯もおかわりされ「おいしい」との声が聞かれ、なかなか好評でした！最後は雑炊でしめました。



## デイサービス

### 学習療法大好評

「学習療法」を導入し始めて6ヶ月が経過しました。現在、花屋敷デイサービスセンターでは、22名のご利用者が学習療法に楽しみながら取り組まれており、新たな参加希望者にはお待ち頂かなければならない状況です。



また、6ヶ月ごとに行う学習診断でも好結果が得られ始めております。今後も引き続き「学習療法」に取り組んでいきます。



## ケアハウス

ケアハウスでは2月3日の節分にロビーで「豆まき」を行いました。手作りの鬼の的をめぐって

「鬼は外、福は内」とにぎやかに豆をまき、

一年間の無病息災を願うと同時に、節分の行事を楽しんでおられました。





## ボランティアグループ紹介コーナー おしゃれクラブ



「はい！出来ましたよ。鏡を見て下さい」「あれ！若いね」と驚いた顔をして鏡を覗き込み、髪を直される。おしゃれクラブで毎度繰り返されるたまらなく嬉しいやり取りの1コマ・・・です。

おしゃれには不思議な力があります。一般に高齢者は周囲が何事もしてくれるため受動的になり自ら外部に働きかける行動が少なくなり、その結果自分の殻に閉じこもりがちになります。また特に女性では、シワが増え髪が白くなってくると自尊心まで低下してきます。ところがおしゃれをすると外見を美しく彩るだけではなく心へも大きく働きかけるのです。自分が綺麗になり、他人が認めてくれることにより、外部への心のチャンネルが開かれるのです。その結果、NK細胞（ナチュラルキラー）などの活性も上がり表情などいきいきしてきます。

年を経て、シワやシミでくすんできた肌、美顔術をして、マニキュアをして薄化粧をすることにより美しく輝いてきます。「おしゃれをすること」それは、これまでの生活にほんの少しプラスすることによって、ドキドキ、ワクワク、時には照れくさくニヤニヤ、そんな創造力と工夫の楽しい遊びの世界です。

おしゃれの楽しみは、一日のリズムを作ったり出かける楽しみへとつながります。自分自身を知ること、褒められ注目されることで嬉しい、喜ばしい感情を引き起こし自信を生むと同時に心地良い心の刺激となり新しい人とのコミュニケーションを育む第一歩になることを願い毎月第四火曜日に「おしゃれクラブ」を開催しています。

中谷 容子

## ボランティアありがとうございました

● ボランティア記録より 平成18年1月～3月 ●

※順不同・敬称略

〈個人〉

横田 由利子/島端 重夫/澤 美知/山本 小竹栄/赤塚 たま子/神座 カオル  
倉科 節子/松原 宗子/浦 千代子/河田 強/森下 久子/ 松田 誠一  
福持 裕子/堀下 多恵子/山本 一三/村松 瑠千子

〈団体〉

コミュニティひばり/喫茶ひばり/車椅子社交レクダンス普及会 宝塚支部/銀鈴会/タクソミックの会  
ありのままグループ/朗読の会 ほのぼの/かなりやの会/おしゃれクラブ/女声合唱団「紫音」

※写真掲載に関しましてご本人・ご家族の承諾を得ています。

## 新入職員紹介



中村 洋隆  
ケアハウス  
介護サービス係

こんにちは。  
この度、デイサービスセンターから  
ケアハウス勤務になりました。  
これまで同様、入居者の皆様に  
親しまれる職員でありたいと思って  
います。よろしくお願いします。



橋本 恵美  
花屋敷栄光園  
看護サービス係

4月17日に入職しました。まだまだ  
覚えきれないこともあり、入居者の方  
を探してグルグルと巡り歩くこともし  
ばしば。"心のオアシス"のような職  
員になれるよう頑張ります。  
よろしくお願いします。



桂木 照枝  
花屋敷栄光園  
介護サービス2F係

まだまだ分からない事だらけですが  
一生懸命頑張っていきたいと思いま  
すので、よろしくお願いします。

## ボランティアさん募集

花屋敷せいの里ではボランティアさんを大募集しています！

### 募集内容

- ★喫茶のお手伝い
- ★編物・将棋・ピアノ・歌  
工作・書道・生花が好きな方
- ★入浴時の簡単なお手伝い
- ★洗濯物・おしぼり・エプロンたたみ
- ★昼食準備のお手伝い
- ★シーツ交換のお手伝い
- ★お話し相手や散歩の付き添い
- ★入居者と一緒に植木に  
水やりをして下さる方  
などなど・・・

興味のある方は是非一度お電話下さい。見学も可能です！お待ちしております

花屋敷栄光園	担当：赤井	TEL 072-740-3388
花屋敷デイサービスセンター	担当：加藤	TEL 072-740-3552
ケアハウス花屋敷	担当：徳永	TEL 072-740-3535

<月～金 祝日は除く 10時～17時30分まで>

皆様からのお問い合わせをお待ちしています

ボランティアの方は無料で送迎バスをご利用頂けます。(阪急川西能勢口駅より1日9本)